# Injector Volume Check マニュアル

### Celsis Advance II / Celsis Accel

Celsis 機器の各インジェクターから、決められた量の溶液が正しく排出されているかを確認します。

Celsis 機器の精度管理として三か月ごとに実施してください。

## 用意するもの

- ◆ Rinsing Solution(Daily Wash & Rinse kit の構成品)
- ◆ Priming cuvettes (商品コード: CLS1280052)
- ◆ Advance cuvettes (商品コード: CLS1280139)

# Injector Volume Check の手順

## インジェクターのセットアップ

- 1. Celsis 機器の電源を入れます。
- 2. ソフトウエアを起動してログインします。
- 3. インジェクター1~3 から Washing Solution を取り外します。
- 4. インジェクター1~3 に Rinsing Solution を取り付けます。
- 5. 画面上部のメニューバーから[Maintenance]を選択し、[Operations]のメニューボックスから[Prime]を選択します。
- 6. 画面指示に従い、3 本の Priming cuvette をセットし、Priming の工程をおこないます。
- 7. Priming の終了後、[Close]を押します。Cuvette を取り出して廃棄します。

### cuvette の重量の測定

- 1. Advance cuvette を 15 本用意し、1~15 まで番号を記入します。この時、番号は cuvette の上部に記入してください。
- 2. 番号を記入した cuvette の重量を電子天秤で測定し、重量を記録します。

※小数点以下 4 桁以上の電子天秤推奨

### Rinsing Solution の注入~注入後の Cuvette の重量の測定

- 1. 機器に 1~5 の cuvette をセットし、1 本分のスペースを空けて 6~10 の cuvette をセットし、1 本分のスペースを空けて 11~15 の cuvette をセットします。
- 2. 機器の蓋を閉め、画面上部のメニューバーから[Home]を選択し、[Routine]のメニューボックスから[Scan]を選択します。
- 3. バッチ数(Batches found)と機器にセットした cuvette の本数(Total tubes found)が検出され、画面に表示されます。表示された内容に誤りがないか確認し、[Next]を押して次に進みます。
- 4. 以下のように Assay Type を定義付けます。
  - Batch A: [IAMPiScreen Injector 1]を選択し、[Next]を押して次に進む
  - Batch B: [IAMPiScreen Injector 2]を選択し、[Next]を押して次に進む
  - Batch C: [IAMPiScreen Injector 3]を選択し、[Next]を押して次に進む
- 5. [Routine]のメニューボックスから[Start]を選択します。
- 6. [You must save the workload before running it. Save it now?]と表示されたら[OK]を選択し、Workload に名前を付けて保存します。保存すると測定が開始します。
- 7. 測定終了後、cuvette を取り出し、重量を測定します。
- 8. Rinsing Solution 注入後の cuvette の重量と、初めに測定した空の cuvette の重量の差から、排出された Rinsing Solution の重量を算出します。

#### Injector Volume Check の結果の確認

- 1~5の cuvette には Injector 1 から排出された Rinsing Solution が注入されています。同様に、6~10 には Injector 2、11~15 には Injector 3 から排出された Rinsing Solution が注入されています。
- Rinsing Solution 1g = 1000  $\mu$ L (1 mL)として計算します。
- それぞれのインジェクターから、cuvette 1 本あたり 100 μL (0.1 mL)ずつ排出されるよう設定されています。
- 排出された液量の正確性 (Accuracy)を以下の計算式によって算出します。

%Accuracy = (5 本の cuvette に排出された Rinsing Solution の平均液量 (μL) ÷ 100) ×100

例) cuvette 1~5 に注入された液量の平均値が 98 μL の場合、98÷100×100=98%

それぞれ+/- 5%以内に入っていれば合格です。この範囲を外れた場合はベリタスまでお問い合わせください。

## 株式会社ベリタス

〒105-0013

東京都港区浜松町 1-18-16 住友浜松町ビル 6 階

TEL: 03-5776-0078 (代) FAX: 03-5776-0080

技術的なお問い合わせ Email: Tech\_support@veritastk.co.jp TEL: 03-5776-0040